

福岡県立三潁高等学校長 殿

福岡県立三潁高等学校 学校関係者評価委員会

委員長 森崎 巨樹  
委員 西田 鐵男

委員 西田 鐵男

丁巳自 新 印

土部 印 下川 達也 印

下田 達也 印

学校関係者評価委員会の評価結果を次のとおり報告します。

[illegible]

| 自己評価に対する学校関係者評価委員会の評価 |  |
|-----------------------|--|
| 評<br>価<br>（総<br>合）    | 自己評価は  |
| A                     | A 適切である  |
|                       | B 概ね適切である  |
|                       | C やや不適切である   |
|                       | D 不適切である   |
| 項目ごとの評価               | 学校関係者評価委員会からの意見  |
| B                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍における生徒の生活や学習の環境を大きく変えていく中で、生徒のアイデアやIT、SNSの活用で地域と交流を行ってみたいはどうか。（YouTubeで地域の魅力動画制作）</li> <li>・感染症の流行は予想できなかったことであり、地域との連携の機会がなくなっことは残念な方ないところである。次年度に感染症の影響が継続することを想定し、新たな連携事業を目標にしているところは素晴らしい。</li> <li>・コロナ禍で行動が制限される中、ソフトボール部の優勝など「スポーツの三強」の充実・発展への成果は出たと思われる。</li> </ul>  |
| A                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・就職内定、進学合格一覧について、しっかりと結果が出ていると感じる。</li> <li>・中学生や保護者（中学）が本校に関心を持つような情報発信にもう少し力を入れるべきである。生徒のアイデアを活用してはどうか。</li> <li>・昨年の定員割れから、本年の入学者の確保が課題となる中、コロナの影響により、なかなか思い通りの取り組みができず、学校も試行錯誤の活動になったのではないかと。また、感染対策を講じながらの体験入学、入試説明会等、コロナ禍においても可能な範囲で活動されたことが志願者数の向上につながったのではないかと。</li> </ul>  |
| A                     |  |
| A                     |  |
| A                     |  |
| A                     |  |
| A                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・行事の中止が続く中、体育科授業を開催できたことは、生徒や先生方にとってとても思い入れ体育科授業祭になった。また、学校再開校後に交通マナーで苦情が寄せられたことに対する対応は、挨拶運動、交通指導により、意識の高揚や緊張感を持たせたことができたのではないかと。</li> <li>・学校生活を楽しく送れる生徒が、一人でも多くなること、学校の目標であり学校の魅力につながることでと思う。そんな中、不登校生徒や長期欠席者も大きく減少させたことは、素晴らしいことであり、学校生活を前向きに過ごしている生徒が増えた結果だと思われる。</li> <li>・部活動の卒業生をもっと活用すべきではないか。また、練習スケジュール等の部活動に関する情報をホームページで随時確認できるようにたまな更新も必要ではないか。</li> </ul> |
| A                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・実業一瞥を見る限り、成果は出ている。</li> <li>・この時期に内定率の高いことから、生徒への教育が行き届いていることがわかる。生徒が育ち三瀬高校のイメージもよくなりうれしく思う。</li> <li>・進学実績をもっと出すべきである。街中などで実績を掲げるなど工夫が必要ではないか。</li> </ul>   |
| B                     |  |
| A                     |  |
| A                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題行動の件数が減少し、運営方針でもある「時を守り、場を清め、礼を正す」を実践できている生徒が増えたとことは、素晴らしいことだと思う。先生方の指導が引き届いている証拠だと感じる。</li> <li>・検定取得では、例年何名程度が合格しているのだろうか。推移をせせないか。</li> </ul>   |
| B                     |  |
| B                     |  |
| A                     |  |
| B                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・三瀬高校の魅力の一つでもある「スポーツの三強」については、コロナ禍の中、調整も難しかったと思うが、今年度もしっかりと結果を残していることは素晴らしいと感じる。新年度も「スポーツの三強」の成果を築きみにしている。</li> </ul>   |
| A                     |  |
| B                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍において地域との連携ができなかったこと残念に思うとともに、コロナが収束し、地域の皆さんに生徒の生き生きとした笑顔と輝いて元気を届けて欲しい。</li> <li>・生徒ならではのアイデアを活用し、地域活性化を充実・発展させてほしい。</li> </ul>   |
| B                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・就職難な状況の中、大会実績を残しており、素晴らしいと思う。今の課題を克服させ、より質の高い対策が講じられていくことを願っている。</li> </ul>  |
| B                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後地域への取り組みは、是非参加してほしい。</li> </ul>  |
| A                     |  |

※ この欄は学校関係者評価委員会では記入しないこと。